

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ショーワ

コード番号 7274 URL <http://www.showa1.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 北條 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 真野 洋介 TEL 048-554-1151

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	200,221	△2.4	12,207	△21.9	14,087	△13.0	7,754	84.5
26年3月期第3四半期	205,234	16.5	15,621	52.1	16,191	52.7	4,202	△37.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 19,319百万円 (62.2%) 26年3月期第3四半期 11,913百万円 (43.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	102.08	—
26年3月期第3四半期	55.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	195,803	124,270	55.6	1,431.83
26年3月期	179,417	103,006	49.8	1,176.28

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 108,771 百万円 26年3月期 89,358 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
27年3月期	—	18.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	271,000	△0.7	16,700	△17.4	18,700	△13.1	9,300	35.6	122.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	76,020,019株	26年3月期	76,020,019株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	53,675株	26年3月期	53,388株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	75,966,499株	26年3月期3Q	75,966,844株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料等については、T D n e t および当社ホームページのIR情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日までの9ヶ月間）の売上高につきましては、四輪車用製品およびステアリング製品の販売が減少し、2,002億2千1百万円（前年同四半期比 2.4%減）となりました。また、利益につきましては、売上変動構成変化、労務費および研究開発費の増加などにより、営業利益は122億7百万円（前年同四半期比 21.9%減）、経常利益は140億8千7百万円（前年同四半期比 13.0%減）、四半期純利益は77億5千4百万円（前年同四半期比 84.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

なお、当社グループは、第1四半期連結会計期間より、セグメント売上高及びセグメント利益の算定方法を変更しています。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後の算定方法で組み替えた数値を表示しています。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジアにおける販売の増加により、全体で増加しました。

この結果、二輪・汎用事業の売上高は、607億2千1百万円（前年同四半期比 2.0%増）となり、営業利益は、63億3千1百万円（前年同四半期比 2.2%減）となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に日本およびアジアにおける販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、四輪事業の売上高は、723億7千8百万円（前年同四半期比 0.8%減）となり、営業利益は、32億1千5百万円（前年同四半期比 28.5%減）となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に日本およびアジアにおける販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、ステアリング事業の売上高は、566億3千1百万円（前年同四半期比 8.6%減）となり、営業利益は、23億7千5百万円（前年同四半期比 42.8%減）となりました。

<ガスピリング事業>

ガスピリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に中国における販売の増加により、全体で増加しました。

この結果、ガスピリング事業の売上高は、22億3千4百万円（前年同四半期比 1.9%増）となり、営業損失は、1億3千6百万円（前年同四半期は営業損失1億1千9百万円）となりました。

その他

その他の売上高は、82億5千6百万円（前年同四半期比 4.6%減）となり、営業利益は、4億2千1百万円（前年同四半期比 31.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、1,958億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ163億8千6百万円増加しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は1,048億6千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ88億2千4百万円増加しました。これは主に原材料及び貯蔵品の増加によるものです。

<固定資産>

固定資産は909億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ75億6千1百万円増加しました。これは主に有形固定資産の増加によるものです。

<流動負債>

流動負債は579億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ32億2千2百万円減少しました。これは主に未払金及び未払費用の減少によるものです。

<固定負債>

固定負債は135億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億5千4百万円減少しました。これは主に退職給付に係る負債の減少によるものです。

<純資産>

純資産は1,242億7千万円となり、前連結会計年度末に比べ212億6千3百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（平成26年4月1日から平成27年3月31日までの12ヶ月間）の連結業績予想につきましては、平成26年10月28日に公表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正しています。

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 268,000	百万円 17,800	百万円 19,000	百万円 9,300	円 銭 122.42
今回修正予想 (B)	271,000	16,700	18,700	9,300	122.42
増減額 (B-A)	3,000	△1,100	△300	—	
増減率 (%)	1.1	△6.2	△1.6	—	
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期通期)	272,794	20,207	21,521	6,860	90.32

為替レートは、通期平均で、1米ドル=109円、1人民元=17.7円を前提にしています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく決定方法から、各制度ごとに支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が2,609百万円減少し、利益剰余金が2,721百万円増加しています。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微です。

(4) 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更

従来、連結財務諸表の作成にあたり、連結子会社12社及び持分法適用関連会社3社については、12月31日現在の財務諸表または仮決算による財務諸表を使用していましたが、当連結会計年度より、3月31日現在の財務諸表または仮決算による財務諸表を使用する方法に変更しています。これにより、すべての連結子会社及び持分法適用関連会社の四半期財務諸表は、当第3四半期連結会計期間の四半期連結決算日現在のものを使用しています。この変更に伴う平成26年1月1日から平成26年3月31日の3ヵ月間の損益は、利益剰余金の増減として調整しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,466	24,379
受取手形及び売掛金	32,753	35,225
有価証券	2,000	-
商品及び製品	6,742	6,170
仕掛品	4,174	4,139
原材料及び貯蔵品	18,436	22,861
その他	10,540	12,109
貸倒引当金	△73	△21
流動資産合計	96,039	104,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,369	18,810
機械装置及び運搬具(純額)	27,839	29,586
その他(純額)	19,622	22,400
有形固定資産合計	64,831	70,796
無形固定資産		
のれん	2,556	2,672
その他	262	412
無形固定資産合計	2,819	3,085
投資その他の資産		
投資有価証券	10,548	10,490
その他	5,217	6,605
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	15,727	17,057
固定資産合計	83,377	90,939
資産合計	179,417	195,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,621	27,473
短期借入金	6,470	12,413
未払金及び未払費用	14,656	10,112
未払法人税等	1,357	930
製品保証引当金	4,121	2,092
賞与引当金	2,686	1,153
その他	3,253	3,769
流動負債合計	61,168	57,945
固定負債		
長期借入金	1,658	1,526
製品保証引当金	1,027	954
退職給付に係る負債	8,024	5,501
その他	4,532	5,605
固定負債合計	15,242	13,588
負債合計	76,410	71,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,455	13,455
利益剰余金	63,399	75,565
自己株式	△54	△54
株主資本合計	89,499	101,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,262	3,907
為替換算調整勘定	△3,690	3,609
退職給付に係る調整累計額	△713	△412
その他の包括利益累計額合計	△141	7,105
少数株主持分	13,648	15,498
純資産合計	103,006	124,270
負債純資産合計	179,417	195,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	205,234	200,221
売上原価	168,831	164,765
売上総利益	36,402	35,456
販売費及び一般管理費	20,780	23,248
営業利益	15,621	12,207
営業外収益		
受取利息	474	499
受取配当金	116	130
持分法による投資利益	382	401
為替差益	—	855
その他	229	336
営業外収益合計	1,201	2,223
営業外費用		
支払利息	270	229
為替差損	292	—
その他	68	113
営業外費用合計	631	343
経常利益	16,191	14,087
特別利益		
固定資産売却益	101	14
投資有価証券売却益	55	1,417
特別利益合計	157	1,431
特別損失		
固定資産売却損	51	66
固定資産廃棄損	83	172
減損損失	578	108
製品保証引当金繰入額	2,670	—
事業所再編費用	3,689	535
特別損失合計	7,073	883
税金等調整前四半期純利益	9,276	14,635
法人税等	2,974	4,576
少数株主損益調整前四半期純利益	6,301	10,058
少数株主利益	2,098	2,303
四半期純利益	4,202	7,754

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,301	10,058
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,251	△354
為替換算調整勘定	4,101	8,824
退職給付に係る調整額	39	243
持分法適用会社に対する持分相当額	220	548
その他の包括利益合計	5,612	9,261
四半期包括利益	11,913	19,319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,784	15,660
少数株主に係る四半期包括利益	3,129	3,659

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	二輪・ 汎用事業	四輪事業	ステアリン グ事業	ガススプリ ング事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	59,517	72,937	61,928	2,191	196,575	8,658	205,234	—	205,234
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	59,517	72,937	61,928	2,191	196,575	8,658	205,234	—	205,234
セグメント利益	6,476	4,500	4,150	△119	15,007	614	15,621	—	15,621

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等を含んでいます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	二輪・ 汎用事業	四輪事業	ステアリン グ事業	ガススプリ ング事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	60,721	72,378	56,631	2,234	191,965	8,256	200,221	—	200,221
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	60,721	72,378	56,631	2,234	191,965	8,256	200,221	—	200,221
セグメント利益	6,331	3,215	2,375	△136	11,785	421	12,207	—	12,207

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売等を含んでいます。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(算定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、セグメント売上高及びセグメント利益の算定方法を変更しました。「セグメント間の内部売上高又は振替高」は、報告セグメント内の内部売上高を含めて計上する方法から、報告セグメント内の内部売上高を除いて計上する方法へ変更しています。セグメント利益は、従来、のれんの償却額を除き連結調整前の金額で計上していましたが、連結調整後で計上する方法へ変更しました。

これらは、経営管理の手法の変更に伴い、セグメント別損益の実態をより正確に表示するためです。

この変更に伴い、前年同四半期のセグメント売上高及びセグメント利益についても変更後の算定方法にて組み替えて表示しています。

平成 27 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間

参考資料

(単位:百万円未満切捨て)

	平成26年3月期	平成27年3月期	差異	平成26年3月期	平成27年3月期	差異		
	第3四半期累計実績	第3四半期累計実績		通期実績	通期今回予想			
売上高	205,234	200,221	△ 5,012	272,794	271,000	△ 1,794		
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	57,294	58,495	1,201	75,242	79,640	4,397
		ボート用製品	2,223	2,225	1	2,991	2,910	△ 81
		計	59,517	60,721	1,203	78,234	82,550	4,315
	四輪事業	ショックアブソーバ	54,360	54,770	410	73,095	73,430	334
		駆動系	18,576	17,607	△ 969	24,693	24,260	△ 433
		計	72,937	72,378	△ 558	97,789	97,690	△ 99
	ステアリング事業	61,928	56,631	△ 5,297	80,726	75,950	△ 4,776	
	ガススプリング事業	2,191	2,234	42	2,999	2,950	△ 49	
	その他	8,658	8,256	△ 402	13,045	11,860	△ 1,185	
	営業利益	15,621	12,207	△ 3,414	20,207	16,700	△ 3,507	
事業別	二輪・汎用事業	6,476	6,331	△ 144				
	四輪事業	4,500	3,215	△ 1,284				
	ステアリング事業	4,150	2,375	△ 1,775				
	ガススプリング事業	△ 119	△ 136	△ 17				
	その他	614	421	△ 192				
経常利益	16,191	14,087	△ 2,103	21,521	18,700	△ 2,821		
純利益	4,202	7,754	3,551	6,860	9,300	2,439		
1株当たり純利益	55円32銭	102円08銭	46円76銭	90円32銭	122円42銭	32円10銭		
営業利益増減要因		△ 3,414			△ 3,507			
売上変動構成変化等		△ 2,138			△ 2,900			
原価低減効果等		1,249			2,310			
販売費及び一般管理費		△ 290			△ 560			
労務費(ベースアップ影響)		△ 1,126			△ 1,560			
研究開発費		△ 1,151			△ 1,660			
為替影響		44			863			
研究開発費	5,974	7,190	1,215	8,044	9,810	1,765		
設備投資	9,108	9,600	492	12,896	15,120	2,223		
減価償却費	6,751	6,631	△ 120	9,025	9,110	84		
総資産	171,585	195,803	24,218	179,417				
純資産	98,166	124,270	26,103	103,006				

個別業績

	平成27年3月期	平成27年3月期	差異	平成26年3月期
	通期 前回(10/28)予想	通期 今回予想		通期 実績
売上高	103,000	103,000		111,123
営業利益	3,000	3,200		3,341
経常利益	7,200	7,900		10,862
純利益	5,700	6,400		5,257

※1.営業利益増減要因の各増減金額は、前年同期為替レートで換算しており、当期為替レートとの換算差は、「為替影響」に含めています。

2.第1四半期連結会計期間より、セグメント売上高及びセグメント利益の算定方法を変更しています。
なお、前年同四半期及び前期の数値については、変更後の算定方法で組み替えた数値を表示しています。